

鳥取市議会建設水道委員会会議録

会 議 年 月 日	令和8年5月8日（金曜日）		
開 会	午前11時9分	閉 会	午前11時39分
場 所	市役所本庁舎7階 第1委員会室		
出 席 委 員 (8名)	委 員 長 加藤 茂樹 副 委 員 長 谷口 明子 委 員 加藤 貴志 足立 考史 秋山 智博 太田 縁 吉田 博幸 寺坂 寛夫		
欠 席 委 員	なし		
委 員 外 議 員	岩永 安子 議員		
事 務 局 職 員	局長補佐兼庶務係長 毛利 元 議 事 係 主 幹 吉田 綾子		
出 席 説 明 員	【下水道部】 下 水 道 部 長 河口 正博 次長兼下水道企画課長 守山 信敏 下水道企画課課長補佐 尾崎 仁恵 下水道管理課長 増田 泰則 下水道管理課課長補佐 田中 宏典 【都市整備部】 都 市 整 備 部 長 河田 耕一 都市企画課長補佐 岩崎 勝紀 次長兼河川公園課長 徳田 剛 道 路 課 長 田中 裕史 道路課課長補佐 山崎 智之 次長兼建築指導課長 森田 健		
傍 聴 者	なし		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前11時9分 開会

◆加藤茂樹委員長 ただいまから建設水道委員会を開催いたします。本日の日程でございますが、下水道部の議案審査を行い、その後、都市整備部と進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

【下水道部】

◆加藤茂樹委員長 それでは下水道部長に挨拶をいただいた後、人事異動で異動のあった方には自己紹介をいただきたいと思います。河口部長。

○**河口正博下水道部長** 下水道部長の河口でございます。改めまして、このたびの人事異動で企画推進部長から下水道部長に異動になりました。どうぞよろしくお願いをいたします。さて、先日の建設水道委員会の視察、大変お世話になりました。鹿児島市と福岡市、鹿児島市のほうは、これは民間指導の市街地開発にすばらしく取り組んでおられまして、活力があると、このように感じたところでございます。鳥取市もこれから駅周辺しっかりとやっていきたいと思いますが、この活力をできれば取り戻したいとこのように思っているところでございます。それから福岡市、これ水道局でございましたが、福岡市、水道が貴重な、いわゆる水資源だということでございますので、これをいかに守るかということで一生懸命取り組んでおられました。衛星写真を使ったり、それから A I を使って非常にいい取組をされておりました。こういったものを下水道部で参考にさせていただいて、これからの施策に反映できるものはしっかりと反映していきたいというふうに思っております。

それからまた、懇親会では大変楽しくさせていただきました。改めてお礼を申し上げたいというふうに思っております。議員皆様の活力、非常に感じるところでございました。これから下水道部、皆様の活力に負けないぐらい、しっかりと活力を持って職員一丸となって取り組んでいきたいと、このように思っておりますのでどうぞよろしくお願いをいたします。

◆**加藤茂樹委員長** どうぞ。

○**守山信敏次長兼下水道企画課長** 失礼します。このたび 5 月 1 日の人事異動で次長兼下水道企画課長になりました守山と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○**増田泰則下水道管理課長** 失礼いたします。4 月の定期人事異動によりまして下水道管理課長を拝命いたしました増田でございます。よろしくお願いいたします。

○**尾崎仁恵下水道企画課課長補佐** 同じく 4 月の定期人事異動で下水道企画課課長補佐兼財務係長を拝命いたしました尾崎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○**田中宏典下水道管理課課長補佐** 失礼いたします。このたび 4 月 1 日の人事異動で下水道管理課課長補佐兼管理係長を拝命いたしました田中と申します。よろしくお願い致します。

○**河口正博下水道部長** 以上で。これから職員しっかりと頑張っていきたいというふうに思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆**加藤茂樹委員長** ありがとうございます。議案の説明に入ります前に、この場の皆様に一言申し上げます。まず、発言を行う際には執行部の皆さんは発言前に必ず所属、氏名を述べてから発言いただきますようお願いをいたします。また、質疑及び答弁は簡潔にさせていただきますよう、執行部及び委員の皆様をお願いいたします。

議案第 71 号令和 8 年度鳥取市下水道等事業会計補正予算（第 1 号）について（説明・質疑・討論・採決）

◆**加藤茂樹委員長** それでは議案第 71 号令和 8 年度鳥取市下水道等事業会計補正予算を説明ください。守山次長。

○**守山信敏次長兼下水道企画課長** 下水道企画課守山でございます。それでは補正予算の内容につきまして補正予算書を御覧いただきながら説明させていただきたいと思っております。鳥取市下水

道等事業会計補正予算書をお手元に御準備いただきたいと思います。補正予算書のほうですね、3 ページのほうになります。御覧ください。よろしいでしょうか。本臨時会に提案しております下水道管路特別重点調査の結果を受けた修繕に要する経費について御承認いただこうとするものでございます。まず、3 ページ、第 2 条の収益的支出のうち、営業費用の関係費について 4,000 万円を増額補正しようとするものでございます。

次に、財源といたしまして第 3 条の資本的収入のうち、企業債、建設企業債について 4,000 万円を増額補正しようとするものでございます。このことに伴いまして第 3 条本文に記載のとおり、予算第 4 条本文括弧書き中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 30 億 2,465 万 1,000 円を 29 億 8,465 万 1,000 円に改め、その補填財源である当年度分損益勘定留保資金 15 億 2,263 万 8,000 円を 14 億 8,263 万 8,000 円に改めます。

また、第 4 条に記載のとおり、予算第 6 条表中の起債、下水道等建設事業の限度額 26 億 5,730 万円を 26 億 9,730 万円に改めます。下水道企画課からは以上ですが、事業等の詳細につきましては引き続き下水道管理課より御説明いたします。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。それでは下水道管路特別重点調査の結果及び破損等の必要箇所への対策実施につきまして説明させていただきます。お配りしております令和 8 年第 2 回臨時会の建設水道委員会の説明資料、下水道部のもので説明させていただきます。資料の 4 ページを御覧ください。すみません。まず、下水道管路の特別重点調査の概要について御説明申し上げたいと思います。令和 7 年 1 月に埼玉県八潮市で発生いたしました道路陥没事故を受けまして、国では管径 2 メーター以上で設置から 30 年以上経過いたしました下水道管路の全国特別重点調査について、大規模陥没が発生しやすい管路から優先度をつけて実施することと決めたところでございます。

本市におきましては 4 ページの右上に示されているような八潮市の道路陥没現場と類似の条件の箇所等々につきまして該当するような優先実施の箇所はございませんでした。3 ページを御覧ください。本市では令和 7 年 7 月～令和 8 年 3 月にかけて、総延長 5.6 キロの下水道管路の特別重点調査を行いまして、破損・腐食等を診断した結果、原則 1 年以内の対策が必要となる緊急度Ⅰの路線延長が 2.9 キロで当該該当箇所は約 370 か所、また、応急措置を実施した上で 5 年以内の対策が必要となります緊急度Ⅱの路線は約 0.6 キロで該当箇所は約 30 か所と判定されまして、対策が必要となる合計 400 か所が確認されたところでございます。このたびの補正予算でございますが、今回確認されました緊急度Ⅰ及びⅡの全ての箇所につきまして年度内を目途といたしまして修繕対応を実施するため、修繕料として 4,000 万円の補正予算を計上させていただくものでございます。

修繕方法といたしましては左側に示しておりますけれども、破損等が認められた不良箇所周辺のコンクリートをはつりまして、鉄筋がさびている場合には鉄筋に防腐処理をした上で、止水コンクリートを充填し、表面被覆材で覆うこととしておるところでございます。5 ページには国土交通省が 4 月 21 日に公表いたしました本市の調査結果を参考までに提示しておりますので御覧いただければと考えております。以上で下水道等事業会計の補正予算の説明を終わらせ

ていただきます。

◆加藤茂樹委員長 説明いただきました。これより議案第71号令和8年度鳥取市下水道等事業会計補正予算の質疑を行います。質疑のある方は順次御発言ください。太田委員。

◆太田 縁委員 太田です。国の調査、八潮市の陥没によって国のほうから調査をということでした。それで、この費用なんですけれども、調査をされるに当たって今回非常に多くの箇所、400か所が発見されたということなんですけど、この費用がどれぐらいかかったのだろうかと、いうことをまず教えていただきたいんですけど、これは令和8年2月の補正にて委託費として計上されているというふうに記憶はしていますが、金額について御教示いただければお示ください。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。令和8年の2月議会におきまして補正予算を組ませていただいているところでございます。事業費でございますけども、2,035万円の事業費で調査を行ったところでございます。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 太田委員。

◆太田 縁委員 ありがとうございます。この2,000万の費用をかけてこれだけの箇所が分かったという理解をさせていただきました。ところでですね、きっとこの予算が通り次第、議決されてから事業実施されるというふうに思いますが、どういった事業者が発注されようとしているのか、その発注等に関する考え方等をお示しいただけたらと思います。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。工事のほうでございますけども、3ページにも示させていただいております、止水工事となるものですから、専門的な業者さんで対応していただかなければならないのかなと考えておるところで、これからできるだけ早く、速やかに対応するために検討してまいりたいと考えているところでございます。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 太田委員。

◆太田 縁委員 先ほどの伊藤議員の質疑の中でスケジュールのほうはもう決定されているというふうに思いますが、改めてそのスケジュールについてお示ください。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。先ほど申し上げましたが、予算が通りましたら速やかに着手にかかりたいと考えているところでございます。修繕につきましては年度内を目途といたしまして全ての箇所を実施したいと考えております。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 太田委員。

◆太田 縁委員 年度内に実施ということなんですけれども、専門の業者というのは鳥取のほうにはたくさんそういった業者がおられるのか、あるいは県外の業者でなくてはできないのか、その辺りをお示しいただけたらと思います。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。業者さんのお話でございましたけ

れども、専門の業者で検討したいということで申し上げましたけども、県内というか、市内でも業者さんいらっしゃいますけども、あまり数は多くないというふうに聞いているところがございます。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 太田委員。

◆太田 縁委員 修繕箇所が分かったわけですから、できるだけスピーディーにできるように対応していただきたいというふうに要望して終わります。

◆加藤茂樹委員長 そのほかございますか。谷口副委員長。

◆谷口明子副委員長 谷口です。先ほどの質疑の中で、今まで調査が10年に1回というところを5年に1回にされるということで伺いましたけれども、5年に1回というふうになると調査箇所も周期が短いということで増えると思うんですけども、今までどおりのやり方でできるのかどうか、もしくはたくさんの調査が増えるということで調査方法を見直されるとか、AIとか、DXとか、そういったものに検討されようとされているのか、ちょっと考え方を教えていただければと思います。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。10年に1回を5年に1回にするに当たっての対応ということで御質問でございました。今のところ、包括委託管理者さんに委託させていただいているところございまして、通常の管理の中の点検と。内容といたしましては、部長も先ほど質疑でもありましたけども、目視による変状等の確認について踏査を行うということでさせていただいております。受託業者さんに問い合わせましたところ、なんとか結局1年、単年で検査というか、調査を実施する箇所が、数が増えるということになりますけども、何とか対応できるのではないかと伺ったところでございます。AI等を活用されるかどうかまでは、ちょっとすみません。聞いておりません。申し訳ありません。よろしく願います。

◆加藤茂樹委員長 谷口副委員長。

◆谷口明子副委員長 ぜひきちんと調査し、市民の安全が図られるようにお願いしたいと思います。以上です。

◆加藤茂樹委員長 そのほかございますか。太田委員。

◆太田 縁委員 最後に1つですね、この調査結果を受けて、どういったふうに考えておられるのかということを1つ伺いたいところなんですが、例えばこの県庁周辺であるとか、この修理箇所が出ていますけれども、これについては老朽化なのか、あるいは地理的条件なのかとか、そういう調査の結果を少し分析する必要があるのではないかと考えておりますが、その辺りについての考え方お示してください。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。資料の3ページにも示させていただいているように、破損とか、腐食とか、クラックってことで破損箇所が出てきとるところでございます。調査そのものの話といたしまして、30年以上経過した箇所ということでございますので、長年の経年劣化によるものという考え方で見させていただくとところでご

ざいます。また、不具合な点等がありましたら、速やかに今後も検査というか、通常の調査を行う中で不具合等のところがありましたら速やかに対応してまいりたいと考えてるところでございます。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 太田委員。

◆太田 縁委員 30年以上ということで同じように30年たっている管路が腐食したり、老朽化していると、そこについては先ほど申し上げた地理的条件であったり、あるいはそこに水がたくさん行くような何か原因があるのかと、その辺り修理をしながらそういったところも検討しながら今後に生かしていただきたいというふうに考えておりますが、お考え方お示してください。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。どうしても集中して破損箇所があるところっていうのはやはりありますので、そちらのほうにつきましては同様な箇所がないかどうかを確認しながら修繕を進めてまいりたいと考えております。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 寺坂委員。

◆寺坂寛夫委員 県庁、この図面で3ページですけどね、県庁を挟んで、長田神社のほうからの谷と栗谷からの谷がお堀のそこから出て、ずっとクランク、クランクで旧袋に出すという格好、これ多分ボックスだと思うんですけどね。左側の写真、ボックスカルバートの、これジョイント部分だと思うんです、これさびは。また、このクラックについてはヒューム管というか、鉄筋コンクリートのヒューム管の水深も分かりませんが、これは樗谷のほうの分もあるでしょうし、この大きな原因というの、その2か所、これ400か所っていうのはどこに集中しているのか、その辺のジョイント分が多いのか、その実態をちょっとお尋ねします。

◆加藤茂樹委員長 田中課長補佐。

○田中宏典下水道管理課課長補佐 下水道管理課田中でございます。先ほどの集中している箇所ということで、今回の調査の中で調べた限りでは、やはり管と管のつなぎ目部分の破損であったり、腐食っていうのが多くて、地盤の問題も幾らかはあるかもしれませんが、つなぎ目でないところにつきましては、それほど大きな破損は見当たらないような状況がありました。以上です。

◆加藤茂樹委員長 寺坂委員。

◆寺坂寛夫委員 いずれにしてもこの箇所については2,000ミリですね、2,002メートル以上という、直径がね、その部分については雨水が主体だと聞いておりますので、雨が降らない日とか、見ながら修繕のほうはできると思うんです。だけど、また、7月豪雨の頃、梅雨になったらまた満流になったりというのがありますんでね、それ見ながら乾いた時点でののはたしてこの破損で左側のほうはVカットいろいろ測ってコンクリートのほうもきちっとした止水コンクリート打ったりできるかも分かりませんが、ヒューム管のほうはどうかなと、上から掘るといのはとっても難工事ですんでね、今までのことはできんし、掘り返してやるっていうことはまた、内面をもう少し強度なものをまたつくるのか、輪っかとか、補強するとか、その工法はあると思うんで、これはあくまでも1か所10万程度だろうということでしょうけど、これについては、また、十分な補強体制を取っていただくように、これは意見ですので、そういうふう

に申し伝えときます。

◆加藤茂樹委員長 そのほかございますか。谷口副委員長。

◆谷口明子副委員長 谷口です。ちょっと確認だけですけども、3ページの下のところ、一番下のところのちょうど若葉台南6丁目のところだと思うんですけど、線が切れているんですが、この下はどうなっているのかなと気になったところですが、いかがでしょうか。

◆加藤茂樹委員長 増田課長。

○増田泰則下水道管理課長 下水道管理課増田でございます。この若葉台の下のほうでございます。この赤い、一番下の赤いところが一番最後の場所として、ここが長くなっているということとはございません。以上でございます。

◆加藤茂樹委員長 そのほかございますか。質疑なしと認め質疑を終結します。それでは討論に入ります。討論ありませんか。討論なしと認め討論を終結します。これより議案第71号令和8年度鳥取市下水道等事業会計補正予算を採決をします。本案に賛成の方は挙手を願います。

（賛成者挙手）

◆加藤茂樹委員長 挙手全員と認め本案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。以上で下水道部を終了します。執行部の皆様は御退席ください。

【都市整備部】

◆加藤茂樹委員長 それでは続いて都市整備部に入ります。それでは都市整備部長に挨拶をいただいた後、人事異動で異動になった方には自己紹介をいただきたいと思います。河田部長。

○河田耕一都市整備部長 失礼いたします。都市整備部長の河田です。この4月の人事異動で都市整備部長を拝命し、早速ですが、先月は委員会の行政視察に同行させていただき、皆様には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。建設水道委員の皆様には昨年度から引き続き御指導いただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、先般の暴風被害につきましては、先ほど市長も述べられましたけれども、4月としては観測史上の最大となる風速35.8メートルの台風並みの強風が数時間にわたって続き、地域の広い範囲で被害が発生いたしました。都市整備部所管の施設におきましては、街路樹の倒木のほか、市営住宅の屋根、窓ガラスなどの一部破損、美保球場の一塁側ゲートの転倒、バックスクリーンのパネルの一部落下などが発生いたしました。なお、市営住宅の部材の飛散により近隣住宅の窓ガラスや自家用車の損傷が2件発生しておりますので、これにつきましては、6月議会のほうで報告させていただきたいと思います。

また、倒木や民家の瓦屋根・外壁の飛散等に伴い、市道の通行の安全を確保するために、通行止め等の交通規制の措置に夜遅くまで道路課の職員が対応しております。幸い市営住宅など都市整備部所管施設の被害が小規模であったため、既決予算にて補修対応をいたします。美保球場のバックスクリーンの破損については、部材の老朽化によるところも大きく、こちらもこのたびは既決予算で対応いたしまして、施設利用に支障がない程度に応急処置を行います。それで本復旧につきましては、長寿命化事業による国の補助金を活用し、全面改修をしたいと考えております。よって都市整備部といたしましては、今回暴風被害に伴う補正予算がありませ

るので、本日は昨年 8 月に発生いたしました市道安長古海線における道路賠償事故に関する専決処分事項について 1 件報告をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

それではこの 4 月人事異動で私以外に本日出席の説明員が 2 名異動となっておりますので、自己紹介をさせていただきます。

○田中裕史道路課長 失礼します。道路課課長の田中です。引き続きよろしくお願いいたします。

○山崎智之道路課課長補佐 失礼します。道路課課長補佐の山崎と申します。よろしくお願いいたします。

◆加藤茂樹委員長 ありがとうございます。報告の説明に入ります前に、この場の皆様一言申し上げます。まず、発言を行う際には執行部の皆さんは発言前に必ず所属、氏名を述べてから発言いただきますようお願いいたします。また、質疑及び答弁は簡潔にさせていただきますよう、執行部及び委員の皆様をお願いいたします。

報告第 7 号専決処分事項の報告について

◆加藤茂樹委員長 それでは報告第 7 号専決処分事項の報告についてを説明ください。田中課長。

○田中裕史道路課長 道路課田中です。専決処分事項について報告させていただきます。付議案は 17～18 ページを御覧ください。これは令和 7 年 9 月議会で報告させていただいた事故となります。相手方と示談書を締結しましたので報告するものです。配布させていただいております説明資料 1 の 2 ページを御覧ください。内容につきましては、令和 7 年 8 月 12 日火曜日の午前 11 時半頃、鳥取市緑ヶ丘 1 丁目の市道安長古海線において発生したもので、事故の概要といたしましては、市道の除草中草刈り機で石を跳ね、東（千代川方面）から西、安長方面へ走行中の車両に直撃し、ドアに傷をつけてしまったものです。和解の内容は鳥取市側の過失割合を 10 割とし、損害賠償額 24 万 5,742 円を支払うものです。以上です。

◆加藤茂樹委員長 ありがとうございます。説明いただきました。委員の皆様から質疑等ございましたら順次御発言をお願いします。よろしいでしょうか。以上で建設水道委員会を閉会します。お疲れさまでした。

午前 11 時 39 分 閉会

鳥取市議会委員会条例第 28 条第 1 項によりここに署名する。

建設水道委員長

令和 8 年第 2 回臨時会 建設水道委員会 (議案審査)

日時：令和 8 年 5 月 8 日（金）

本会議休憩中

（福祉保健委員会終了後）

場所：本庁舎 7 階 第 1 委員会室

（福祉保健委員会終了後）

下水道部

1. 議案(説明・質疑・討論・採決)

議案第 71 号 令和 8 年度鳥取市下水道等事業会計補正予算（第 1 号）

都市整備部

1. 報告

報告第 7 号 専決処分事項の報告について